



平成20年度(平成21年3月期)
第3四半期 決算説明会

平成21年2月2日

塩野義製薬株式会社

代表取締役社長 手代木 功



塩野義製薬株式会社

将来見通しに関する注意事項

- 本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。その情報は、現時点において入手可能な情報から予測した見込み、リスクを伴う想定、実質的に異なる結果を招き得る不確実性に基づくものです。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利や為替レートの変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
リスクや不確実性は、特に既存および開発中の製品に関連した見通し情報に存在します。それらには、臨床試験の完了ならびに中止、規制機関からの承認取得、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念の発生、技術の進歩、重大な訴訟における不利な判決、国内外各国の保健関連制度の改革や法規制などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
また、既存製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす能力を欠く状況、原材料の入手困難、他社との競合などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。
- 本資料には、医薬品（開発中の製品を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。



サイエル社買収に伴う 企業結合会計

買収金額の資産・費用への配分結果

米国会計基準(SFAS141)に基づくパーチェス法の会計処理

第三者評価機関(デロイトトーマツFAS)による評価

(単位:百万ドル)

	サイエル社 簿価B/S	買収価額の 各資産 公正価値	評価差額	
無形固定資産	236	445	209	製品ごとに償却年数を 設定
繰延税金負債	-	△ 74	△ 74	
インプロセスR&D	-	97	97	一括費用処理
他の資産負債	181	181	-	
のれん	79	797	718	公正価値の総額を 20年償却
合計	496	1,446	950	

連結損益計算書への影響

(単位:百万ドル)

	評価額	2008年度	2009年度	計上科目
無形固定資産	209	10	37	販売費
インプロセス R&D	97	97	-	研究開発費
のれん	797	10	40	販売費

- インプロセスR & Dは2008年度第3四半期に計上
- 無形固定資産及びのれん償却費は2008年度第4四半期より計上

2008年度為替換算レート(\$1)
 インプロセスR&D 99.99円
 無形固定資産、のれん 91.04円

●サイエル社 業績予測

(単位:百万ドル)

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度
売上高	105	500	650	780
営業利益	30	140	200	250



平成20年度 第3四半期 決算の概要

経営成績(連結・単体)

(単位:億円)

<連結>	20年4-12月 実績	19年4-12月 実績	対前年同期 UP率%
売上高	1,648	1,624	1.5
営業利益	229	296	△ 22.5
経常利益	234	295	△ 20.9
当期純利益	108	186	△ 41.9
<単体>	20年4-12月 実績	19年4-12月 実績	対前年同期 UP率%
売上高	1,569	1,516	3.5
営業利益	291	266	9.6
経常利益	311	276	12.7
当期純利益	196	165	18.8

財政状態およびキャッシュフローの状況(連結)

(単位:億円)

<財政状態>

	20年12月期 実績	20年3月期 実績	増減
総資産	5,131	4,137	994
純資産	3,211	3,422	△ 211
自己資本比率	62.5%	82.7%	△ 20.2%
1株当り純資産	957円87銭	1,020円31銭	△62円44銭

<キャッシュ・フローの状況>

	20年4-12月 実績	19年4-12月 実績	増減
営業活動によるC / F	203	137	66
投資活動によるC / F	△ 1,407	△ 13	△ 1,394
財務活動によるC / F	1,004	△ 168	1,172
計	△ 202	△ 44	△ 158

現金等期末残高

473

701

-

第3四半期決算



損益計算書概要(連結)

(単位:億円)

	20年4-12月 実績	インプロセス R & D 費	20年4-12月 実績 インプロセス R & D 費除く	19年4-12月 実績	対前年同期 UP率%
売上高 (ロイヤルティ)	1,648 (276)		1,648 (276)	1,624 (231)	1.5 (19.2)
			31.6 (38.0)	32.6 (38.1)	
売上原価	521		521	529	△ 1.6
売上総利益	1,127		1,127	1,094	3.0
販売費・一般管理費	897	96	800	797	0.4
販売・管理費	499		499	490	1.7
研究開発費	398	96	301	307	△ 1.8
営業利益	229	△ 96	326	296	10.1
営業外損益	4		4	0	
経常利益	234	△ 96	330	295	11.8
特別損益	△ 1		△ 1	2	
税金等調整前当期純利益	232	△ 96	329	298	10.4
税金費用他	124		124	111	
当期純利益	108	△ 96	205	186	9.8
			12.4	11.5	

セグメント別売上高(連結)

	20年4-12月 実績	19年4-12月 実績	(単位:億円) 対前年同期 UP率%
医療用医薬品	1,166	1,183	△ 1.5
フロモックス	209	216	△ 3.1
クレストール	132	75	74.6
フルマリン	82	97	△ 15.8
リンデロン等外用	76	80	△ 4.1
塩酸バンコマイシン	64	85	△ 24.7
オキシコンチン	63	53	20.0
クラリチン	53	44	20.7
イムネース	48	90	△ 46.6
フィニバックス	22	19	14.0
アベロックス	12	15	△ 18.0
イルベタン	11	-	-
ディフェリン	7	-	-
ピレスパ	0.4	-	-
輸出・海外事業	69	43	59.7
ドリペネム	26	1	-
製造受託	46	44	2.5
一般用医薬品	42	44	△ 5.5
診断薬	25	25	△ 2.2
工業所有権等使用料収入	276	231	19.2
クレストール	259	218	18.8
不動産賃貸・その他	24	50	△ 52.2
合計	1,648	1,624	1.5



平成20年度 業績予測

平成20年度 業績予測(連結・単体)

(単位: 億円)

	20年度 予測	19年度 実績	対前年 UP率%	対前年 増減
<連結>				
売上高	2,265	2,142	5.7	123
営業利益	322	403	△ 20.3	△ 81
経常利益	322	398	△ 19.3	△ 76
当期純利益	166	250	△ 33.8	△ 84
<単体>				
売上高	2,060	2,010	2.5	50
営業利益	375	363	3.0	12
経常利益	390	372	4.7	18
当期純利益	250	224	11.2	26

業績予測の修正について(連結)

(単位: 億円)

	20年度 当初予測	20年度 修正予測	修正額	企業結合 会 計	サイエル社 4Q予測	サイエル社以外 の修正額
売上高	2,310	2,265	△ 45		95	△ 140
(ロイヤルティ)	(418)	(372)	(△46)			(△46)
売上原価	710	695	△ 15		10	△ 25
売上総利益	1,600	1,570	△ 30		85	△ 115
販売費・一般管理費	1,120	1,248	128	114	58	△ 45
販売・管理費	660	718	58	17	50	△ 10
研究開発費	460	530	70	96	8	△ 35
営業利益	480	322	△ 158	△ 114	27	△ 70
経常利益	480	322	△ 158	△ 114	27	△ 70
法人税ほか	180	156	△ 24	△ 3	9	△ 30
当期純利益	300	166	△ 134	△ 111	18	△ 40

損益計算書概要(従来連結ベース)

(単位:億円)

	20年度 修正予測	企業結合 会計	サイエル社 4Q予測	従来連結 ベース	19年度 実績	対前年同期 UP率%
売上高	2,265		95	2,170	2,142	1.3
(ロイヤルティ)	(372)			(372)	(320)	(16.1)
売上原価	695		10	685	685	△ 0.1
売上総利益	1,570		85	1,485	1,456	1.9
販売費・一般管理費	1,248	114	58	1,075	1,052	2.1
販売・管理費	718	17	50	650	649	0.0
研究開発費	530	96	8	425	402	5.5
営業利益	322	△ 114	27	410	403	1.5
経常利益	322	△ 114	27	410	398	2.8
法人税ほか	156	△ 3	9	150	148	1.2
当期純利益	166	△ 111	18	260	250	3.7

セグメント別売上高(連結)

(単位:億円)

	20年度 当初予測	20年度 修正予測	修正額	19年度 実績	対前年 UP率%
医療用医薬品	1,609	1,523	△ 86	1,551	△ 1.8
フロモックス	275	275	0	286	△ 3.9
クレストール	200	183	△ 17	104	75.2
フルマリン	110	100	△ 10	122	△ 17.9
リンデロン等外用	100	97	△ 3	100	△ 3.0
塩酸バンコマイシン	95	76	△ 19	106	△ 28.3
オキシコンチン	85	85	0	66	28.6
クラリチン	95	95	0	90	5.5
イムネース	72	58	△ 14	117	△ 50.4
フィニバックス	33	31	△ 2	25	22.4
アベロックス	20	16	△ 4	19	△ 15.8
イルベタン	25	15	△ 10	-	-
ディフェリン	4	14	10	-	-
ピレスパ	5	2	△ 3	-	-
輸出・海外事業	88	184	96	63	192.7
サイエル社	-	95	95	-	-
ドリペネム	30	31	1	4	655.9
製造受託	63	59	△ 4	58	0.1
一般用医薬品	58	54	△ 4	56	△ 4.8
診断薬	32	32	0	33	△ 5.6
工業所有権等使用料収入	418	372	△ 46	320	16.1
クレストール	394	347	△ 47	298	16.3
不動産賃貸・その他	42	41	△ 1	58	△ 29.8
合計	2,310	2,265	△ 45	2,142	5.7

配当政策について

- 配当については、安定的に向上させていく方針
- 2008年度については1株当たり28円の見通しに変更なし
(2007年度 22円、2006年度 16円)
- 2009年度以降の配当性向(連結)は35%を目標とする



パイプラインの状況

開発段階の進展および適応拡大

(第2四半期決算発表時以降)

- **ピレスパ® (ピルフェニドン, 特発性肺線維症)**
 - 2008年12月12日発売
- **S-222611 (Her2/EGFRデュアル阻害薬, 悪性腫瘍)**
 - 欧州でPh I (FTIH) を開始
- **S-888711 (低分子TPOミメティクス, 血小板減少症)**
 - 米国でPh I 反復投与試験を開始
- **S-297995 (末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト)**
 - 国内でPh I (FTIH) を開始 (オピオイド投与に伴う消化器症状)
- **S-444823 (CB受容体アゴニスト, アトピー性皮膚炎 (外用))**
 - 国内でPh I (FTIH) を準備中
- **フロモックス®小児用細粒100mg (成人への適応拡大)**
 - 2008年11月25日承認

その他トピックス (第2四半期決算発表時以降)

● がん治療用ペプチドワクチンの導入

- 2009年2月2日、オンコセラピー・サイエンス社※とライセンス契約締結
- 許諾権利: 全世界における独占的な開発・製造・販売権
- ペプチド1: 膀胱がん
- ペプチド2: 扁平上皮がん (食道・肺・気管支・頭頸部)
- 開発ステージ: 早期臨床入りを目指して非臨床試験実施中

※ オンコセラピー・サイエンス社:

東京大学医科学研究所との共同研究を通じて得た各種腫瘍における遺伝子発現情報をもとに、がん関連遺伝子の同定・機能解析を実施

それらの情報をもとに複数のがん治療用ペプチドワクチンを単離し、現在、臨床試験に向けた開発を精力的に進めている

パイプライン一覧(2009年2月現在)



	Ph I	Ph IIa	Ph IIb	Ph III	申請	上市
重点3領域			S-013420 (細菌感染症)	フィニバックス® (小児感染症)	ドリペネム (US RTI)	ドリペネム (US cIPI, cUTI)
		S-349572/S-265744/ S-247303 (HIV感染症)		フィニバックス® (用法・用量追加)		ドリペネム (EU RTI, cIPI, cUTI)
				S-021812(ペラミビル) (インフルエンザ)		フィニバックス® (2005年度)
感染症						アベロックス® (2005年度)
	S-297995 (オピオイド副作用緩和)			デュロキセチン (DNP)		オキノーム® (2006年度)
疼痛				S-811717 (オキシコドン注)		
			S-2367 (肥満)			クレストール® (2005年度)
MS			S-3013 (ACS,高脂血症)		(2008年7月発売)	イルベタン® (高血圧症)
	S-444823 (アトピー性皮膚炎)	S-777469 (アトピー性皮膚炎)				クラリチン® ドライシロップ (2007年度)
フロンティア領域 アレルギー		S-555739 (アレルギー疾患)				
	S-888711 (血小板減少症)				(2008年12月発売)	ピレスパ® (特発性肺線維症)
その他		S-0373 (脊髄小脳変性症)			(2008年10月発売)	ディフェリン® (にきび)
	S-222611 (悪性腫瘍)	S-0139 (脳血管障害)			デュロキセチン (うつ)	→ (2009年度)
		NS75A (子宮筋腫)	NS75B (前立腺肥大症)			セトロタイド® (2006年度)

RTI: 呼吸器感染症, cIPI: 複雑性腹腔内感染症, ACS: 急性冠動脈症候群
cUTI: 複雑性尿路感染症, DNP: 糖尿病性神経因性疼痛

自社創製グローバル開発品
 自社品
導出品
導入品
19

サイエル社のパイプライン

